

水稻用一発処理除草剤

田植同時処理もできる!

クサカリテイオー[®] Lフロアブル

先手必勝、
ホタルイ・コナギを
征服せよ!



ホタルイ



アゼナ



コナギ

抵抗性雑草でも、プロモブチド(90g/10a)がホタルイを、
ペントキサゾン(39g/10a)がコナギ・アゼナを抑え込む!

除草の帝王、登場。



クサカリテイオー[®]は科研製薬(株)の登録商標

水稲用一発 処理除草剤

クサカリティオー[®] Lフロアブル

[クサカリティオーLフロアブル] 有効成分:ペントキサゾン…7.2% プロモブチド…16.5% ベンスルフロンメチル…0.94%

登録番号21845号

人畜毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

※有効成分の濃度(%)は重量換算(比重1.091)で表示。

特長

上手な使い方

幅広い殺草スペクトラム

3つの成分が有効に働き、ノビエをはじめとする一年生雑草から多年生雑草まで広範な雑草に効果を示します。

抵抗性雑草に高い効果

プロモブチド90g/10a(有効成分)でSU抵抗性ホタルイによく効きます。また、ペントキサゾン39g/10a(有効成分)で、SU抵抗性雑草のアゼナ類、ミズアオイ、コナギなども長期に抑えます。

田植同時処理で 省力除草をさらに前進

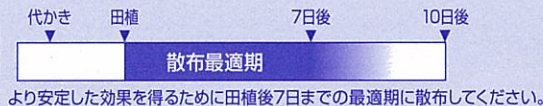
各種田植同時処理機の使用により、田植と除草を一度に済ませることができます。

優れた水中拡散性

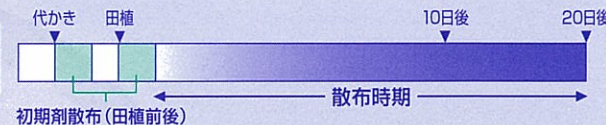
フロアブル製剤で有効成分が製剤散布後速やかに拡散し、安定した効果を発揮します。

10アール当り500ml/原液湛水散布/使用回数1回/ノビエ1.5葉期まで

基本的な使用時期



初期剤との体系による 使用時期



適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、 ホタルイ、 ミズガヤツリ、 ウリカワ、 クログワイ、 オモダカ、 ヒルムシロ、セリ、 コウキヤガラ(関東・ 東山・東海、九州)、 アオミドロ・藻類 による表層はく離 (北陸、九州)	移植時	砂壤土 ～埴土	田植同時 散布機で 施用	全域 (北海道、 東北を除く) の普通期 及び早期 栽培地帯
		移植直後～ ノビエ1.5葉期 ただし、 移植後30日まで		原液湛水 散布	

●ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数…2回以内 ●プロモブチドを含む農薬の総使用回数…2回以内
●ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数…2回以内

使用上の注意

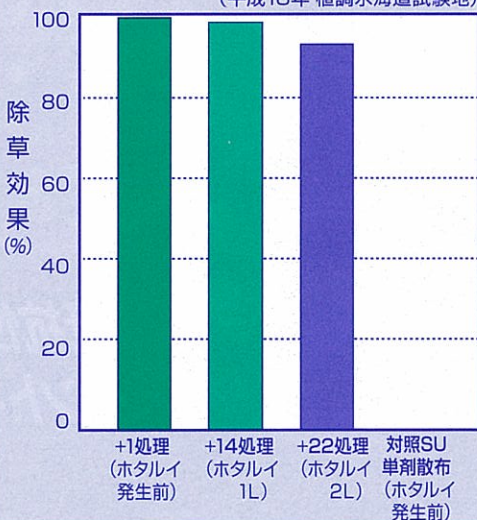
- 1) 使用の直前に容器をよく振ってください。
- 2) 本剤は雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの1.5葉期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は、生育段階によって効果がフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期です。
- 3) クログワイ、オモダカは発生期間が長く、遅い発生のものでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤との組合せで使用してください。また、クログワイ、オモダカについては、有効な後処理剤との組合せで連年施用することにより効果が向上します。コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のものでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤との組合せで使用してください。
- 4) 苗の植え付けが均一になるように、整地、代かきは丁寧に行ってください。未熟有機物を施用した場合は特に丁寧に行ってください。
- 5) 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を田面に均一に散布し、散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
- 6) 以下のような条件では初期生育抑制が生じるおそれがあるので、使用を避けてください。
 ◎異常高温の時、あるいは散布後数日以内に梅雨明けになるなど異常高温が予想される時 ◎砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上) ◎軟弱徒長苗を移植した水田 ◎極端な浅植えや深植えをした水田
 7) 散布後に多量の降雨が予測される場合は、防除効果が低下することがあるので使用を避けてください。
 8) 本剤は移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、他の方法で完全に防除してから使用してください。
 9) れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意してください。
 10) 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に始めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。

安全使用上の注意

- 1) 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 2) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 3) 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 4) 散布後は水管理に十分注意してください。
- 5) 散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

SU抵抗性雑草に対する効果

ホタルイ(調査日:移植後50日)
(平成18年 植調北海道試験地)



この資料は2012年12月現在の登録内容に基づいたものです。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記載しましょう。